

(5) 個性と魅力ある地域づくり

事業名 備中地域産業振興事業<地域活力創出事業>

<概要>

備中地域に豊富に存在する地域資源を活用し開発された特産品等について、売れ筋商品化を図るとともに、規模や業態などの異業種間の企業交流を促進しネットワーク化することで、新たな商品開発へのきっかけづくりとするなど、備中地域における総合的な産業振興を図る。

<実施計画>

1 備中地域ならではの特産品等の売れ筋商品化

商業団体、農業団体等と連携し、備中の地域資源を活用して開発した特産品の課題に対し、

- ①埋もれている商品の発掘
- ②専門のアドバイザー派遣
- ③企業等による商品のブラッシュアップ
- ④各種展示会、商談会等への出展支援

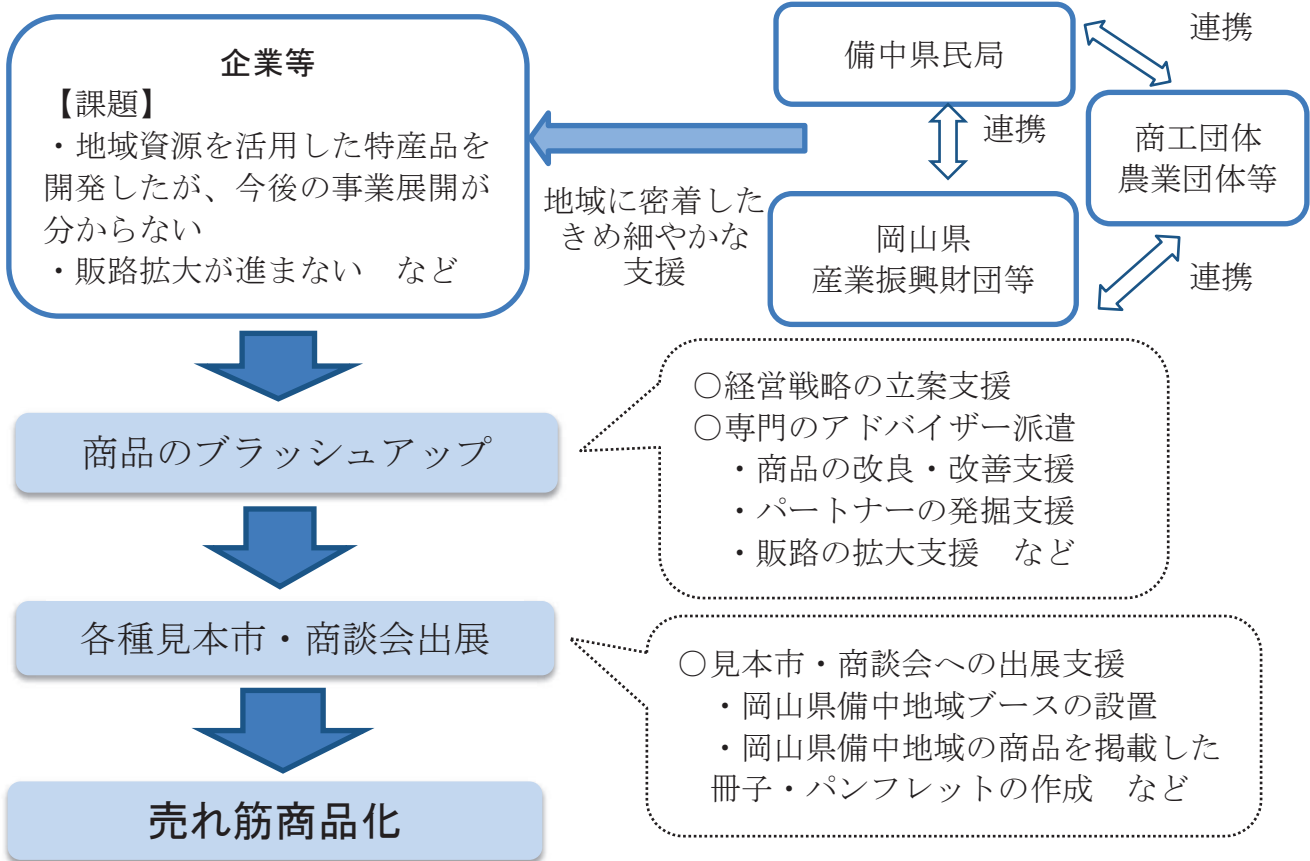
など、販路開拓等の支援を幅広く実施し、売れ筋商品化を図る。

2 企業展の開催及び異業種交流の促進

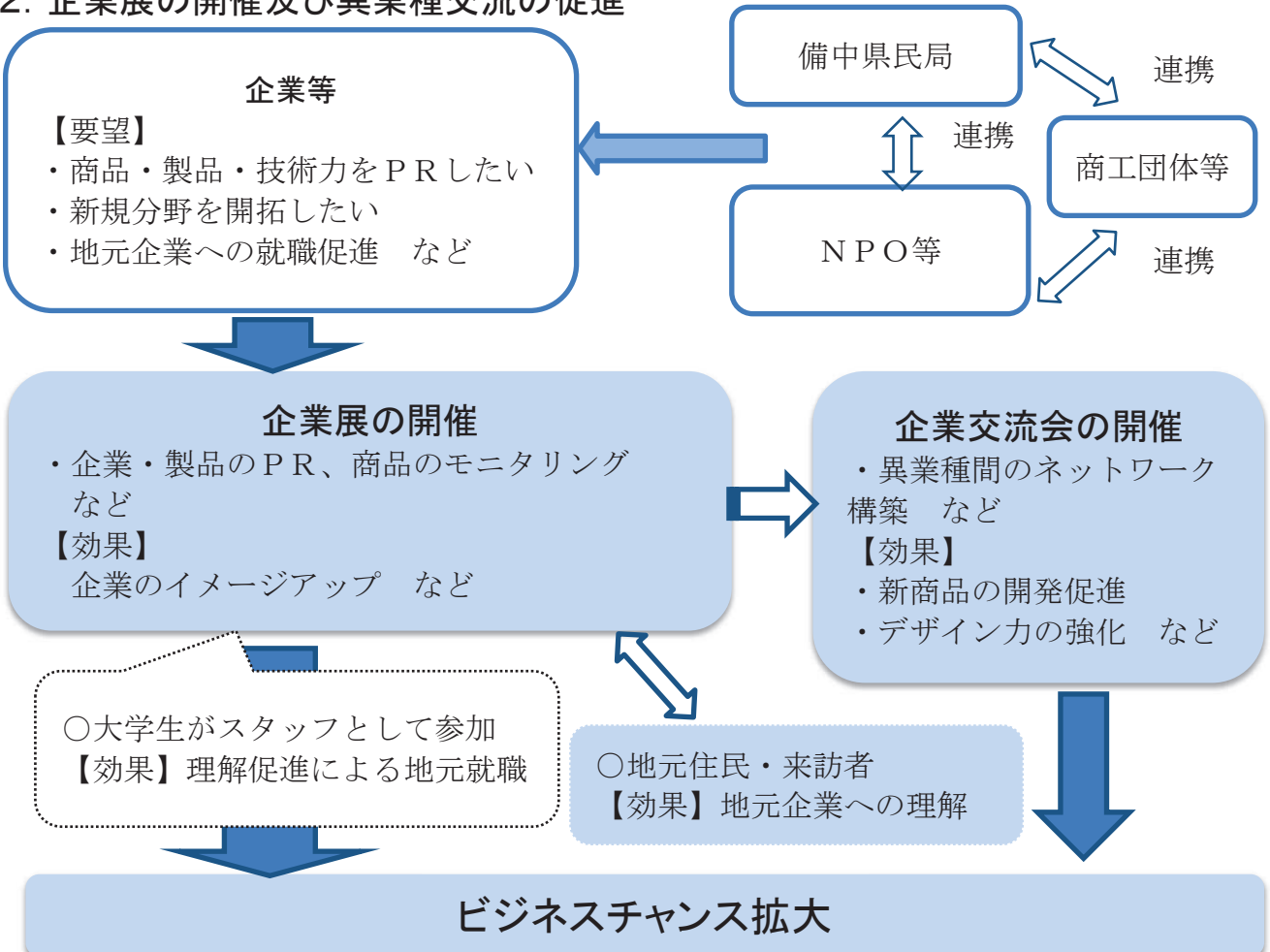
NPO、商工団体等と連携・協働し、備中地域の様々な業態の企業等を一堂に会する企業展を開催し、個々の企業等の商品・製品・技術力をPRすると同時に、参加企業間での交流の場を設けることで、異業種間のネットワークを構築することで、新たな商品開発へのきっかけづくりとする。

備中地域産業振興事業の進め方

1. 備中地域ならではの特産品等の売れ筋商品化



2. 企業展の開催及び異業種交流の促進



事業名 強みを生かした備中地域の観光振興事業<地域活力創出事業>

<概要>

美観地区、吉備路、吹屋等の個性のかつ魅力的な観光資源を有しながら、管内の観光客数は減少傾向にあることから、備中地域全域に存在している

- ・倉敷美観地区、吹屋等の個性的な「まちなみ」
- ・笠岡ラーメン、鴨方手延べうどん・そうめん、千屋牛ラーメンなどの「麺」
- ・備中杜氏の醸し出す「備中の酒」

の3素材を中心に、広域観光ルートの設定などを行い、全国に発信するとともに、倉敷市内にオープンするアウトレットモールへの買い物客を備中管内全域へ誘導する施策を実施する。

<実施計画>

- 1 「3素材」を中心に、テーマごとやエリアごとにまとめた「観光情報誌」の作成を行う。
- 2 「3素材」を全国発信し、首都圏発のツアーを造成する。
- 3 アウトレットモールに「強み三素材」をまとめた観光情報誌を設置するなど観光情報をアピールすることにより、備中地域の観光へと誘導する。
- 4 まちなみ保存団体に対し、まちなみの魅力をより高めるための活動(コンセプトの統一、地域の祭事の復活等)への支援を行う。
- 5 笠岡市と福山市・尾道市などの備中地区ー備後地区の商工会による連携を契機とした、県境をまたぐ広域観光を推進する。

「強み」を生かした備中地域の観光振興事業

現 状

- ・「美観地区」「吹屋」など個性的な「まちなみ」が点在
- ・多様な麺文化がご当地グルメとして管内各地に存在
- ・「備中杜氏」という技術に支えられた「酒どころ」として有名

倉敷美観地区



吉備路(古墳群)

あるく

「まちなみ」

- ・吹屋
- ・石火矢町武家屋敷
- ・矢掛本陣
- ・旧鴨方往来
など



食す

「麺」

- ・笠岡ラーメン
- ・鴨方手延べ麺
- ・高粱イゲイアツ焼きそば
- ・玉島しのうどん
- ・草間の和そば
など



「日本酒」

- 備中杜氏の郷
- ・喜平
- ・大典白菊
- ・三光
など



たしなむ

備中の **あ・し・た** を支える **「強み三素材」**

あるく
よくす
しなむ

として売り出す！

具体的には・・・

「強み三素材」をテーマにした観光情報誌の作成
「首都圏発のツアーを実施」
まちなみ保存活動団体への支援

目的は・・・

アウトレットモール客の備中地域への誘導
備後地区との連携による圏域を超えた広域観光の模索

相互に連携した
周遊性の向上

事業名 備中地域の広域観光コースの造成

<概要>

管内の観光関係団体、商工関係団体、NPO、企業、大学、市町、県民局で組織する「備中地域広域観光振興協議会」を推進主体として、備中地域の歴史、文化、伝統等の様々な地域資源を掘り起こし、広域的に繋いでいくことによって造成した、備中地域固有のストーリー性を持った学習・体験型、交流型の広域観光モデルコース「鉄の径」及び「酒蔵めぐり」について旅行商品化を進める。

また、新たに協議会で取り組む事業について協議する。

<実施計画>

1 新たに協議会で取り組む事業（案）

- (1) B級ご当地グルメ、新・ご当地グルメなど、「食」は、現在、観光の一つの柱となっており、備中地域で昔から食べられていたもの、地元食材を活かして新たに開発したものなどを誘客促進に結びつける。
- (2) 備中地域の歴史的な町並みを紹介して、町歩きをPRする。また、備中地域にある美術館めぐりを提案するなど、備中地域の「歴史文化」をテーマに誘客促進を図る。
- (3) 管内の商工会議所等が実施している産業観光ツアーに着目し、「産業観光」を観光素材として、広域的にめぐるコースをPRする。

2 広域観光モデルコース「酒蔵めぐり」

- (1) 平成22年度に実施した民間旅行事業者によるツアー実績を踏まえ、引き続き県酒造組合との連携により、民間旅行事業者が主体となったツアーの実施が図られるよう環境を整え、旅行商品化の定着に向けた支援を行う。
- (2) 県酒造組合との連携により、「酒蔵めぐり」ツアーの基盤となる各酒蔵の観光客の受入体制の整備・充実を図る。
- (3) 県内外からの観光客誘致のため、「酒蔵めぐり」ツアーや各酒蔵の観光客の受入体制（見せ方、楽しませ方等）の情報発信を行う。

3 広域観光モデルコース「鉄の径」

- (1) 平成22年度に実施した「鉄の径」を観光素材としてコースに取り入れた民間旅行事業者によるツアー実績を踏まえ、引き続き民間旅行事業者によるツアーの実現が図られるよう環境を整え、旅行商品化に向けた支援を行う。
- (2) 「鉄の径」の知名度をより高めるため、小学校の体験学習で「鉄」と地域の歴史や文化等との関わりを知ってもらうなど、学習・研修素材としてPRを行う。
- (3) 県外からの誘客促進のため、県外の民間旅行事業者等へ情報提供し、「鉄の径」の情報発信を行う。